

作成年月日	令和3年6月21日
作成部局	健康福祉部社会福祉課

人生 100 年時代シンポジウムの開催 ～ポストコロナ社会を見据えた「ひょうご人生 100 年時代」～

人生 100 年時代とは、人類がこれまで経験したことのない、超高齢化・超少子化・超人口減少・超生産年齢人口減少が現実となる時代で、同時に情報 AI の時代でもあります。加えて、現在は新型コロナパンデミックの危機に見舞われています。

日本の縮図である兵庫県が、人生 100 年時代における令和の社会や新型コロナパンデミックの危機の本質を、事実に基づき明らかにした上で、対策を考え、問題解決の先進モデル県になるべく、各種提案を県民に提起し、共に考え、全国に発信することを目的に、ひょうご人生 100 年時代プロジェクト推進委員会（委員長：藤原 久義 県参与）では、人生 100 年・情報 AI 時代を見据えた県への提案について、平成 30 年度から検討を重ね、このたび提案書を取りまとめました。

については、この提案書を踏まえた、同委員会によるシンポジウムを開催します。

1 趣 旨

人生 100 年・情報 AI 時代を見据えた県への提案に基づくシンポジウムを開催し、普及啓発を図ることで、行政の在り方と県民の選択や生き方への問題提起の契機とする。

2 主 催 ひょうご人生 100 年時代プロジェクト推進委員会（兵庫県共催）

3 期 日 令和3年7月9日（金）14：00～16：30（受付 13：30～）

4 会 場 兵庫県公館 大会議室

5 定 員 100名程度（新型コロナの感染状況によっては変更の可能性あり）
※先着順
※シンポジウムの内容は、録画の上、後日 Web で配信予定

6 内 容

【開 会】（14：00～14：10）

【基調講演】（14：10～15：00） 藤原 久義 委員長

【パネルディスカッション】（15：10～16：30）

コーディネーター 藤原 久義 委員長

パネリスト 上村 敏之 委員（関西学院大学教授・社会保障）

笹嶋 宗彦 委員（県立大学准教授・情報科学）

武久 洋三 委員（日本慢性期医療協会会長・医療）

名須川 知子 委員（桃山学院教育大学教授・子育て）

米沢 なな子 委員（高齢者住宅アドバイザー・住まい）

7 申し込み 兵庫県 社会福祉課 政策班

(TEL) 078-362-4094

(パソコンから) <https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1623132983581>

(スマホから)

